

徳島県立富岡西高等学校

所在地	阿南市富岡町小山18-3				アクセス	JR阿南駅から徒歩15分 バス路線有						
沿革	M29 徳島県尋常中学校第二分校を設置 M32 徳島県富岡中学校となる S23 徳島県富岡第一高等学校を設置 S31 徳島県立富岡西高等学校と改称 S43 理数科を設置 S55 理数科の募集を停止 H16 単位制を導入 H17 2学期制を導入				通学方法	徒歩 19	自転車 532	バス 34	JR 160	バイク 8	他 30	
					通学距離	10km未満 73.9%		10km以上 26.1%				
					校地面積	41,069 m ²						
	創立110年				校舎平均築年数	31年						
学科	1年	2年	3年	計	学 習 形 態	学科及び類名 1・2・3年						
普通科	(245) 246	(260) 257	(280) 280	(785) 783		普通科	単位制					
合計	(245) 246	(260) 257	(280) 280	(785) 783		進路状況	大学 167	就職 8	短大 17	専修等 38	その他 22	合計 252
職員数	教諭等 51	養護教諭 1	実習助手 1	事務等 9		部活	運動部 14部	同好会 3部	文化部 16部	合計 33部		
教育方針等	(1)「質実剛健」の校訓のもと、真理と正義を追求し、人権尊重の精神を基盤として、「生きる力」をはぐくむ教育を推進する。 (2)「確かな学力」と「輝く個性」「共生の精神」を有する知的創造性に富んだ、人間の育成を図る。											
学校の特色	(1) 阿南市に設置された旧制富岡中学校を前身とする普通科高校である。進学率は88.1%で、特に大学進学率が66.3%と高い。部活動は剣道部、新体操部、吹奏楽部、美術部などが盛んである。 (2) 平成16年度より単位制を導入し、科目選択の幅を広げ、興味・関心、進路に応じた履修ができる。また、平成17年度より2学期制を導入し、授業時間の確保に努めている。											
進学希望(仮倍率)	地域性	主な出身中学校			生徒減による学校規模の目安(試算)							
1.20倍	71%	阿南	51	全 地 域	H17	H30	H45					
		阿南第一	41		全 県	260	212	157				
		那賀川	25			地 域	260	221	160			
		羽ノ浦	22									
		坂野	22									
(備考) ①生徒数の()内は定員 ②進学希望については、平成17年6月、平成18年6月実施の公立高等学校進学希望者調べにおける仮倍率の平均値 ③地域性については、平成17年度、平成18年度入学生における地域占有率の平均値												

徳島県立富岡東高等学校

所在地	阿南市領家町走寄102-2				アクセス	JR阿南駅から徒歩10分 バス路線有							
沿革	M45	徳島県那賀郡立那賀実科高等女学校を設立				通学方法	徒歩	4	自転車	386	バス	41	
	T10	徳島県立富岡高等女学校と改称し、県営に移管					JR	266	バイク		他	24	
	S23	学制改革により徳島県立富岡高等女学校を廃し、 徳島県富岡第二高等学校を開設				通学距離	10km未満		67.4%				
	S24	県高等学校再編成により、徳島県富岡東高等学校と改称					10km以上		32.6%				
	S31	徳島県立富岡東高等学校と改称				校地面積	49,133 m ²						
S45	普通科の募集を停止し、商業科を設置												
S58	普通科を設置												
創立94年					校舎平均築年数		37年						
学 科	1年	2年	3年	計	学 習 形 態	学科及び類名							
普通科	(180)	(190)	(200)	(570)		普通科	共通	1年		2年		3年	
	180	189	199	568				文系	応用文系				
商業科	(45)	(50)	(60)	(155)		商業科	共通	理系		進学		進学	
	45	50	58	153				ビジネス	ビジネス				
合 計	(225)	(240)	(260)	(725)	進路状況	大学	157	就職	19				
職員数	教諭等	養護教諭	実習助手	事務等	短大	15	専修等	44	その他	13			
	50	1	1	9	合計			248					
部 活					運動部	15部	同好会	1部					
					文化部	20部	合計	36部					
教育方針等	<p>(1) 一人ひとりの自立をめざす視点から 自主的精神に充ち、自ら真理を求め正義を愛する調和のとれた人間の育成 【自主】</p> <p>(2) 人々との共生をめざす視点から 人権を尊重し、連帯性を高め合う豊かな心をもった人間の育成 【協同】</p> <p>(3) 個性・多様性を重視する視点から 個性や多様性を重視し、常に向上心をもって臨む勤勉を尊ぶ人間の育成 【研学】</p>												
学校の特色	<p>(1) 阿南市に設置された普通科と商業科を持つ高校である。進学率は87.1%で、特に大学進学率が63.3%と高い。部活動では剣道部、陸上部、書道部などが盛んである。</p> <p>(2) 普通科、商業科ごとに、1学年では共通の科目を履修し、学年が進行するに従って興味・関心、進路等に応じて各コースを選択するとともに、学科の枠を越えて教科・科目の履修が可能である。学力向上に向け、授業の深化など多彩な授業展開に努めている。</p>												
進学希望(仮倍率)	地域性		主な出身中学校			生徒減による学校規模の目安(試算)							
1.30倍	64%		羽ノ浦	36	全 県	H17		H30		H45			
			阿南第一	29		240		195		145			
			那賀川	29		240		204		147			
			阿南	28	地 域								
			坂野	12									
<p>(備考)</p> <p>①生徒数の()内は定員</p> <p>②進学希望については、平成17年6月、平成18年6月実施の公立高等学校進学希望者調べにおける仮倍率の平均値</p> <p>③地域性については、平成17年度、平成18年度入学生における地域占有率の平均値</p>													

徳島県立阿南工業高等学校

所在地	阿南市宝田町今市中新開10-6				アクセス	JR阿南駅から2.3km バス路線有					
沿革	S37 開校 機械科，工業化学科を設置 S38 電気科，土木科を設置 S63 電子機械科を設置 H15 学科を再編し，工業類を設置 創立44年				通学方法	徒歩 6	自転車 303	バス 28	JR 57	バイク 0	他 0
					通学距離	10km未満 77.7%		10km以上 22.3%			
					校地面積	84,701 m ²					
					校舎平均築年数	37年					
					学 科	1年	2年	3年	計	学科及び類名	
工業科	(125) 126	(130) 131	(145) 137	(400) 394	学 習 形 態	1年		2・3年			
						工業	工業類	共通	機械電子		
									電気		
									情報土木		
合 計	(125) 126	(130) 131	(145) 137	(400) 394	進 路 状 況	大学	13	就職	83		
						短大	1	その他	0		
						専修等	19	合計	116		
職員数	教諭等	養護教諭	実習助手	事務等	部 活	運動部	15部	同好会	2部		
	43	1	5	11		文化部	8部	合計	25部		
教育方針等	(1) 常識・学力・人権感覚をしっかり身につけ，それぞれの部活動に精進し，元気なあいさつを交わすことができる生徒を育成する。【ひとつづくり】 (2) 理論とともに知恵や技を重視し，工夫を重ねながらものづくりができる生徒を育成する。【ものづくり】 (3) 額に汗することを厭わず，働く喜びを肌で感じる骨太でパワフルな生徒を育成する。【キャリア教育】										
学校の特色	(1) 阿南市に設置された工業科の専門高校である。進学率は28.4%で，就職率は71.6%である。部活動では剣道部，陸上部，バレーボール部，ホッケー部，メカトロ部などが盛んである。 (2) 1学年では共通の科目を履修し，2学年で機械電子，電気，情報土木，理数の各コースから興味・関心，進路に応じて選択する類コース制を導入している。										
進学希望 (仮倍率)	地域性	主な出身中学校			生徒減による学校規模の目安(試算)						
1.03倍	71.5%	阿南	30			H17	H30	H45			
		阿南第一	22			全 県	130	106	78		
		小松島，那賀川	8								
		阿南二	7			地 域	130	110	80		
		日和佐，羽浦	6								
(備考) ①生徒数の()内は定員 ②進学希望については，平成17年6月，平成18年6月実施の公立高等学校進学希望者調べにおける仮倍率の平均値 ③地域性については，平成17年度，平成18年度入学生における地域占有率の平均値											

徳島県立新野高等学校

所在地	阿南市新野町室ノ久保12				アクセス	JR新野駅から徒歩5分 バス路線有							
沿革	S18 徳島県立那賀農林学校を設立	S23 徳島県那賀農業高等学校と改称 S24 徳島県新野高等学校と改称 全日制（普通，農業，林業科）を設置 定時制（農業，家庭，技芸科）を設置 S31 徳島県立新野高等学校と改称 S41 農業科の募集を停止し，園芸科，生活科を設置 S60 園芸科，生活科，林業科の募集を停止し，生産流通科，産業技術科を設置 H15 生産流通科，産業技術科，普通科の募集を停止し 総合学科を設置 創立63年			通学方法	徒歩 4	自転車 99	バス 11	JR 141	バイク 5	他 13		
	S31 徳島県立新野高等学校と改称				通学距離	10km未満	70.3%	10km以上	29.7%				
	S41 農業科の募集を停止し，園芸科，生活科を設置				校地面積	38,221 m ²	実習地 12,350 m ²	山林 203,990 m ²					
	S60 園芸科，生活科，林業科の募集を停止し，生産流通科，産業技術科を設置				校舎平均築年数	30年							
H15 生産流通科，産業技術科，普通科の募集を停止し総合学科を設置					進路状況	大学 22	就職 44	短大 5	その他 8	専修等 23	合計 102		
職員数	教諭等	養護教諭	実習助手	事務等	部活	運動部 9部	文化部 14部	合計 23部					
	33	1	3	8									
教育方針等	(1) 生徒一人ひとりの個性や可能性を伸ばす教育を推進する。 (2) 望ましい生活習慣の育成を図るとともに，生徒と教職員の温かい人間関係の確立に努める。 (3) 全ての教育活動において，人権教育を推進し，人権尊重の精神の涵養を図る。 (4) 保護者・地域社会との連携を密にし，開かれた学校づくりに努める。 (5) 国際化・情報化社会に対応できるよう，コミュニケーション能力や情報活用能力の向上に努める。												
学校の特色	(1) 阿南市に設置された総合学科高校である。進学率は49.0%で，就職率は43.1%である。部活動は運動部，文化部合わせて23部が活動している。 (2) 本校の総合学科で学べる系列として，情報理数系列，コミュニケーション人文系列，暮らしクリエイティブ系列を開設しており，この系列に関する専門科目を含めた多くの選択科目を設けて興味・関心，進路に応じた履修ができる。												
進学希望（仮倍率）	地域性	主な出身中学校			生徒減による学校規模の目安（試算）								
0.80倍	89%	阿南第二	62	全 県	H17	H30	H45						
		阿南	46		95	77	57						
		新野	35		地 域	95	81	58					
阿南第一	33	福井，椿町	40	那賀川，羽ノ浦		28							
(備考) ①生徒数の（ ）内は定員 ②進学希望については，平成17年6月，平成18年6月実施の公立高等学校進学希望者調べにおける仮倍率の平均値 ③地域性については，平成17年度，平成18年度入学生における地域占有率の平均値													

徳島県立富岡東高等学校羽ノ浦分校

所在地	阿南市羽ノ浦町中庄市50番地1				アクセス	JR羽ノ浦駅から徒歩5分 バス路線有			
沿革	S23 富岡第二高等学校の定時制分校として設置 S25 農業課程を設置 S30 農業課程の募集を停止し、普通課程を設置 S38 全日制となる S42 普通科の募集を停止し、衛生看護科を設置 H14 衛生看護科の募集を停止し、看護科を設置 H18 現在地に校舎改築し移転 創立58年				通学方法	徒歩 3 自転車 56 バス 3 JR 52 駅付 1 他 5			
					通学距離	10km未満 70.0% 10km以上 30.0%			
					校地面積	8,969 m ²			
					校舎平均築年数	33年			
学科	1年	2年	3年	計	学習形態	学科及び類名 1・2・3年			
看護科	(40) 40	(40) 39	(40) 41	(120) 120		看護	看護科		
						高校卒業後、専攻科で2年間学習する			
合計	(40) 40	(40) 39	(40) 41	(120) 120		進路状況	大学	0	就職
職員数	教諭等	養護教諭	実習助手	事務等	部活	短大	0	その他	0
	13		1	2		専修等	36	合計	36
教育方針等	<p>(1) 人権尊重の精神に基づき、人々の生命と健康を守り、生涯にわたり「学び」の姿勢を持った社会に貢献できる看護師の育成をめざす。</p> <p>(2) 看護に関する高度な専門知識・技術を習得させ、実践力を養うとともに豊かな心を育み、人間性を培う。</p> <p>(3) 保健、医療、福祉の場に対応し、理論に基づいた看護実践ができるよう研究的態度を養う。</p> <p>(4) 教職員の研修の充実をはかり、専門性の質の維持・向上をめざした実践研究に努める。</p>								
学校の特色	<p>(1) 高等学校看護科とその専攻科において、5年一貫教育を行い、看護師免許（国家資格）の取得をめざす。</p> <p>(2) 地域社会や保健・医療・福祉等の関連機関と連携を図り、調和のとれた豊かな人間性をもつ専門職業人を育てる。</p> <p>(3) 少人数指導や外来講師の授業を導入し、基礎学力の定着を図るとともに、看護職にふさわしい実力を養う。</p>								
進学希望（仮倍率）	地域性	主な出身中学校			生徒減による学校規模の目安（試算）				
1.67倍	37.5%	3人	阿南一、坂野津田			H17	H30	H45	
		2人	日和佐、山川石井、那賀川勝浦、南部		全県	40	33	24	
				地域	40	34	25		
<p>(備考)</p> <p>①生徒数の（ ）内は定員</p> <p>②進学希望については、平成17年6月、平成18年6月実施の公立高等学校進学希望者調べにおける仮倍率の平均値</p> <p>③地域性については、平成17年度、平成18年度入学生における地域占有率の平均値</p>									